



四国ろうあ連盟
KIZUNA

2016年4月1日
第38号

768-0051 観音寺市木之郷町1116番地1 西讃ふくろうセンター
四国ろうあ連盟 FAX 0875-27-7708
ホームページ <http://seisan-fukurou.jp/publics/index/13/>

発行人：竹島 春美
編集人：近藤 龍治

平成27年度四国手話講座担当講師研修会

3月13日、徳島県立総合福祉センターで四国手話講座担当講師研修会を開催しました。

手話言語法制定に向けての運動の影響が参加者が増えてきて、とても充実した内容になったと思います。



全国手話研修センター 日本手話研究所の高塚稔氏をお招きし、「手話のしくみ」をお話していただきました。

午後からは、3つの分科会に分かれてそれぞれ意見交換や討論を繰り広げました。



各分科会で
熱心に討論する



手話を教えるためには、何が必要か 共通理解をしなければなりません。
研修会を通して学べたと思います。

ろう俳優の寸劇で学ぶ聴覚障害者のためのメンタルヘルス ～聞こえない現実 手話のできる支援員の必要性～

1月30日、31日両日、日本財団と一般社団法人日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会の協力を得て、ろう俳優の寸劇で学ぶ聴覚障害者のためのメンタルヘルス講座を2ヶ所(高知・香川)で開催しました。

「聞こえない人の精神保健」というテーマの講義とオムニバス「聞こえない人のこころ」の寸劇、トークショーを行いました。

参加者から「今まで日のあたらぬ分野(ろう者の精神疾患)に専門的知識をもった聴覚障害者が支援活動をするということについて大変意味のあることだと思う。健聴者の精神疾患の何倍もの支援策が必要だと思う。「百聞は一見にしかず」である。ろう者、健聴者の理解を深めてほしい」という声がありました。

※ オムニバスの写真は肖像権のため掲載できませんでした。誠に申し訳ございません。



四国ろう相談支援協会からのお知らせ

2016年5月8日(日)西讃ふくろうセンターで研修会・総会を開催します。相談支援や福祉に関わっている方はぜひご参加ください。また四国ろう相談支援協会の事業に賛同していただける方もご参加ください。詳細は四国ろう相談支援協会まで FAX 0875-27-7708

大会名称(四国組織学習会)を変更しました。 「四国ろう者のつどい 四国はひとつ2016」

2016年7月3日(日)川之江文化センターで開催します。
詳しい案内は後日、各県協会にお知らせします。

◆編集後記◆ 四国ろうあ連盟「KIZUNA」第38号をお届けします。

★今年の全国ろうあ者大会は、徳島県徳島市で開催されます。★四国のみなさん全力を挙げて盛り上げましょう。★四国はひとつということばを胸にみんなで力を合わせて成功させましょう。★大会の研究分科会には、人工内耳のことや手話、障害者差別解消法、情報アクセス・コミュニケーションといった研究の報告があります。★手話の広がりです。ろう者の社会参加が増えてきたと思います。★運動の成果でしょう。運動なしでは社会を変えることはできません。★地道で運動を続けていくことの大切さを改めて感じました。★掲載して欲しい原稿は、四国ろうあ連盟事務局、もしくは各県協会にご連絡ください。お待ちしております。